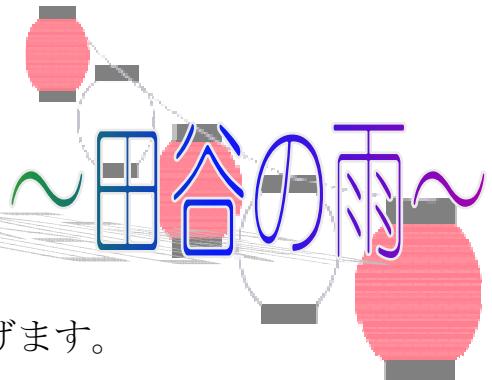




第15回 ケアポート・田谷お祭り 施設内でお祭り！？



錦秋の候、皆様ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年の夏は全国的に例年以上の猛暑や各地で大雨・台風・地震と大きな災害が続いています。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに一日も早い復興を願っております。

さて、私共ケアポート・田谷では、年に一度の恒例行事『田谷祭り』を9月30日の開催に向けて準備を進めておりました。しかし、今年は大変残念ながら台風の影響により中止を余儀なくされました。様々な準備やボランティアさんには前もって予定を組んでもらっている為、延期が難しいこともあります。毎年楽しみにされている利用者様や家族様、そしてやはり毎年協力して下さっているボランティアの皆様には本当に申し訳なく思います。



当日は安全面を優先し、屋外での屋台等はできなかったのですが、利用者様に少しでも施設内でお祭りの雰囲気を感じてもらえないかと考え、フロア内に飾り付けをしたり、お祭りのBGMをかけたり、夕食に屋台でお出しする予定だったメニューをおかわり分も用意して提供しました。お祭りの屋台の様な感じはなかなか出ませんでしたが、皆さんたくさん召し上がって頂けたかと思います。

また、昨年の田谷祭りでデビューを飾った職員バンド『ケアポケッツ』も今年のお祭りに向けて練習を続けていました。今年は施設内の各フロア3Fと2Fそれぞれで披露させて頂きました。利用者様も一緒に歌ってくださったり、手拍子をしてくださったりと楽しんで頂けたのではないかと思います。



とはいってもやはりお祭りは良い天気に越したことはありません。毎年この記事にはお祭りの様子やエピソードなどを載せてもらっていましたが、今年は書いている自分でも内容が薄くなってしまい残念に思います。来年の天気がお祭り日よりになることを祈りつつ、今後もケアポート・田谷をご利用頂いている皆様に楽しい時間や心に残る思い出を提供できる様、職員一同精進して参ります。

街がだんだんと秋色に染まってきます。皆様の心も秋の彩りの様に豊かになりますようにお祈り申し上げます。

田谷祭り実行委員長：橋和豊

雨天の田谷祭り

田谷祭り開催日を猛暑の夏から、涼しくなる9月へと変更してから3年目。開始前から何やら不穏な空気が・・・大型台風24号がやってきてしまいました。

開催は、安全第一という事もあり残念ながら中止となり、小規模にはなりますが各フロアでのお祭り実施となりました。



室内での開催となりましたが、少しでもお祭り気分を感じて頂けたなら、幸いです。皆様とても楽しまれ、台風なんて関係ないぐらいの時間を過ごされていました。

来年は、晴天に恵まれ、楽しいひと時を過ごせますように。



フロアでの各自の記念写真（ハッピーやを着て頂き、お祭り気分です）。職員で結成された『ケアポケツ』の演奏

（手拍子にて、演奏をもりあげて頂きました）。夕食には、お祭りに出る予定だった屋台の食べ物をバイキング形式にて提供（いつもより食欲旺盛になっていました）です。



笑いあり 笑顔あり

2階介護：渋谷



平成30年の敬老会を、デイケアや2階3階フロアの利用者様が参加し、9月15日に開催しました。開会の挨拶に伴い、今年米寿となる利用者様に職員からお花の贈呈式を行いました。

花束を渡された利用者様は、とても嬉しそうにお花を眺めていました。



その後栄桂太鼓による演奏が披露されました。あまりの迫力に最初は皆様も驚いていましたが、演奏が終わった後は



利用者皆様、盛大な拍手をされ、とても喜ばれていました。



職員主催によるゲームにも参加していただき、笑いあり、笑顔ありの楽しいイベントとなりました。

最後は皆さんで合わせて「ふるさと」を合唱しました。職員によるギターやピアノの伴奏を入れると、とても良い雰囲気となって、フロアを賑やかにして、終わりました。

3階介護：増田

『敬老会』～楽しいひと時～



いして「敬老会」を開催し、職員の佐久間栄一氏による歌謡ショーをお聴き頂きました。今年は懐かしい小学唱歌を中心に甘くやさしい歌声が響き渡りました。皆様にも馴染み深く一緒に口ずさんだり、手拍子やリズムに合わせ体を揺らすなど皆の一体感も生まれ、自然と笑みも溢れ、楽しいひと時を過ごして頂く事が出来ました。

写真のプレゼントは皆様にも参加し、携わって頂いている季節の壁画をバックに撮影した写真をお贈りさせて頂きました。

今回の催しが皆様の若返りに繋がり、いつまでも健やかに、楽しい毎日をお過ごしいただけます様、願っています。

通所リハ副主任：岩谷

酷暑も過ぎ去り、朝晩涼しい風を感じられる様になって来ました。

9月22日（月）ディケアでは日頃の感謝を込めて、またご長寿をお祝



季節を感じよう♪～壁画作り～



画作りに取り組んでおります。1年間様々な壁画を製作していますが大作は秋に行われる田谷祭りで2

階3階の利用者様が記念撮影される背景画です。ただ製作するだけというわけではなく普段、読書やテレビ視聴が主だった男性利用者様、塗り絵を中心に取り組まれている女性利用者様が手指のリハビリの一環として花紙を丸めたりハサミや糊を使用したりと個々の今出来る能力を生かし、また作業を通じて普段会話されない利用者様同士がコミュニケーションを図る事を目的と

しています。

その他1年を通して春夏秋冬壁画製作にも取り組んでおります。

そろそろ野山が秋の色に染まり始める頃となりました。利用者様一人ひとりがそれぞれの秋を感じながら紅葉を楽しめている様

子が製作中に感じられました。完成まで間近です。達成感や自信を得られ喜ばれる利用者様の笑顔が見られるのも、もう少しです。

各曜日の利用者様が協力し合い完成されたいくつもの壁画が1階廊下に華やかに展示されています。ケアポート田谷にいらした際はぜひご覧頂けたら嬉しく思います。

通所リハ：小川

Coming Soon...



発表演題

『おやつ、何作る？ ～認知症ケアにおける料理療法の有効性～』

去る6月9日、第16回横浜市介護老人保健施設研究大会がパシフィコ横浜にて開催されました。今年は、管理栄養士・介護支援専門員・作業療法士が中心となり、現在、3階で取り組んでいる「料理療法」についての発表を行った結果、認知症ケア部門で優秀演題賞を受賞することができました。まずは、この料理療法の実施にご協力いただいた利用者様、家族様、そして介護課をはじめとした多くの職員に、心から感謝申し上げます。

発表題材である「料理療法」とは、料理活動を通して認知症の進行予防や周辺症状の緩和を目的とした、認知症ケアの一つです。当施設では平成29年の導入開始以降、10回を超える料理活動の中で「以前よりも自発的な行動が増えた」「声掛けに対する反応が良くなつた」など、認知面・精神面の両方において良い変化が見られた方が多く、料理療法の有効性を再確認するとともに、微力ながらも利用者様のQOLの向上に寄与できているのではないかと感じています。また、料理作りの際に「楽しみ」「腕によりをかけて！」と明るい表情でお話ししてくださる姿を見て、我々職員も楽しく支援させていただいています。

こうした日常業務の中で取り組んでいることが評価されたことは、我々職員にとって大きな励みになると同時に、認知症ケアの重要性や難しさ、そしてその先にある喜びを実感する良い経験となりました。料理療法による認知症ケアは今後も継続していくますが、利用者様にとってより有益なものとなるよう、一層努力し、研鑽を重ねていきたいと思います。

管理栄養士：江崎ふみ



上野家の一日

子供の学校へ、音楽発表会を聴きに行きました。子供の歌声を聞いて、とても感動いたしました。家に帰って自分たちの子供を誉めましたが、他の学年の子供たちの歌は、小学生時代を思い出させる知っている曲だったので、とても素晴らしかったよと子供たちに言うと、「他の子供たちのことばっかり誉めないで」と怒られました。発表会で、とても感動した1日であったこと、

また失言に注意の1日でした。

通所リハ副主任：上野

